

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	プリモ神戸
住 所	兵庫県神戸市中央区多間通1-3-2 多間ビル2F
電話番号	078-360-3636

事業所番号	2815101171
管理者名	岡田 美美
対象年度	令和6年度

（Ⅰ）労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上		55
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		点

（Ⅱ）生産活動

①前年度、前々年度及び前々々年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		50
②前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上		
④前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥前年度、前々年度及び前々々年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		点

（Ⅲ）多様な働き方

以下の項目を就業規則等で定めている		15
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度	○	
②利用者を職員として登用する制度	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
小計 7		点
5以上:15点、3~4:5点、2以下:0点		

（Ⅳ）支援力向上

以下の項目について取組実績がある		15
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ	○	
④販路拡大の商談会等への参加	○	
⑤職員の人事評価制度	○	
⑥ピアサポーターの配置		
⑦第三者評価		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
小計 5		点
5以上:15点、3~4:5点、2以下:0点		

（Ⅴ）地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10
1事例以上ある場合:10点		

（Ⅵ）経営改善計画

経営改善計画書の作成対象事業所であるが、提出期限までに提出していない		0
未提出の場合:-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力の向上

前年度において、利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、公表している	○	10
取組が1以上ある場合:10点		

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点	55
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点			50
多様な働き方	0点	5点	15点						15
支援力向上	0点	5点	15点						15
地域連携活動	0点	10点							10
経営改善	-50点	0点							0
知識・能力	0点	10点							10

合計

155

点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和 6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	20,417	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,398	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.6	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和 4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	13,074,080	円	利用者に支払った賃金総額	17,345,269	円	収支	▲ 4,271,189	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前々年度（令和 5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	17,849,852	円	利用者に支払った賃金総額	17,811,520	円	収支	38,332	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------	---

前年度（令和 6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	21,088,984	円	利用者に支払った賃金総額	20,985,884	円	収支	103,100	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和 6年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

②免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている ☒

②利用者を職員として登用する制度

③利用者を職員として登用する制度を定めている ☒

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている ☒

④フレックスタイム制に係る労働条件

⑤フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☒

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑥短時間勤務に係る労働条件を定めている ☒

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑦時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☒

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑧有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☒

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑨傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☒

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和 6年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

②研修計画を策定している ☒

③外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 ☒

※研修名 令和6年度精神障害者の障害特性と支援技法を学ぶ研修
研修講師 幸地クリニック 中元康雄氏・すずらん相談支援事業所 高瀬隆志氏
実施日・受講者数 1月 16日 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

④研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ☒

※研修、学会等名 就労継続支援A型オンライン報告会
実施日 10月 17日

※学会誌等名
掲載日 月 日
発表テーマ 売上を維持するための取り組みについて

③視察・実習の実施又は受け入れ

⑤先進的事業所の視察・実習の実施している ☒

※先進的事業所名 阪神友愛食品株式会社
実施日/参加者数 3月 24日 1人

※他の事業所名
実施日/参加者数 月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

⑥販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 ☒

※商談会等名 第16回神戸ものづくり中小企業展示商談会
主催者名 神戸市

日時 6月 28日
内容 技術出展の見学、名刺交換等、プラスチック製品に関して作業拡大の商談

⑤職員の人事評価制度

⑦職員の人事評価制度を整備している ☒

⑧当該人事評価制度を周知している ☒

人事評価制度の制定日 2年 4月 1日
人事評価制度の対象職員数 6名
うち昇給・昇格を行った者 0名
当該人事評価制度の周知方法
人事評価制度を掲示し周知

⑥ピアサポーターの配置

⑨ピアサポーターを配置している ☐

⑩当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ☐

※配置期間 月 日～ 月 日
就業時間
職務内容

⑦第三者評価

⑪前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☐

※評価を受けた日 月 日
第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑫ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ☒

※認証を受けた日 月 日
規格等の内容

(Ⅵ) 経営改善計画

⑬指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ☐

※受理日 年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	プリモ神戸
住 所	兵庫県神戸市中央区多聞通1-3-2 多聞ビル2F
電話番号	078-360-3636

事業所番号	2815101171
管理者名	岡田 芙美
対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所：メンズ脱毛サロンYES神戸三宮店
 実施日程：令和6年5月31日、6月4日、7月3日
 実施した生産活動、施設外就労の概要：
 弊社他事業所と協働して店内の清掃活動を行った
 利用者数：各1名ずつ 計3名

<目的>

- ・ 地域連携活動のねらい
施設外就労を通して一般就労を促進し、連携先様へ働きかけて
- ・ 地域にとってのメリット 障がいを知り、身近に感じられる
- ・ 対象者にとってのメリット
一般就労を知り、ご本人の視野を広げ意欲の向上ができる。

<成果>

実施した結果：

得られた成果：普段「有難う」と言われない作業なので、直接評価が頂ける事はモチベーションに繋がっている。又、終了前の確認や挨拶、他事業所の利用者様との連携等、普段できない社会的なマナーを学びを得る事ができた。

課題点

視力障害の方が暗所の掃除や移動に不安があったり、精神の方が害虫が出た際に混乱するなどがあった。個々に応じた対応をどのようにしていくかが課題。

<活動の様子>



活動コメント：

慣れない場所できちんと作業ができるか心配だったが、他事業所の利用者さんとや職員と相談し、役割分担して作業する事ができた。

連携先の企業等の意見または評価

○連携した結果に対する意見または評価

きれいに清掃いただき、顧客様も快適に過ごしていただいております、感謝しています。

違うお仕事があればまたお願いしたいと思います。

○今後の連携強化に向けた課題

制度改正により生産性を求めているが、企業様にそれぞれの障がい特性を理解していただく為に、職員がご利用者様の得意な事や苦手な事を理解し情報共有する必要性があると認識しています。

連携先企業名	株式会社YUTAKAE	担当者名	信國 雄
--------	-------------	------	------

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	プリモ神戸	事業所番号	2815101171
住 所	兵庫県神戸市中央区多聞通1-3-2 多聞ビル2F	管理者名	岡田 芙美
電話番号	078-360-3636	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所：プリモ神戸 実施日程：令和7年3月18日（火）10時～11時 実施した利用者の知識・向上能力に係る実施の概要： 金銭管理についての確認、困った時に使える制度（日常生活自立支援事業と成年後見制度）について、相談窓口について。 出席者：22名（庄村さん、稲岡さん、（平井さん3/25共有））以外 <目的> 当事業所では、お給料をご自分のお小遣いで使ってしまう方が複数いらっしゃるため、ご利用者様が収入→支出（家賃・ライフライン・食費・趣味）→貯蓄を理解し、困った時に必要な制度がある旨の情報提供を行う事で、ご利用者様にも日頃の金銭管理を振り返り、制度がある事に対する安心感を持っていただく事を目的として実施した。 <成果> お給料をお小遣いとして認識し、趣味にすべて使っている方がると知ったり、ご利用者様間で金銭管理が何かを昼休みに話し合いをしている姿を見て、一回のお話と情報提供で終わらせるのは勿体ない印象を持った。年に一度はこのような場を持ち継続する事で、困った時のサポートになると感じた。	<活動の様子>  活動コメント： 身体障がい者が制度の対象にならないのか等、質問があり関心を持っていたいただいている事がわかった。休憩中も利用者間で話し合いをしており考えていただく良い機会になった。
---	---

連携先の企業や事業所等の意見または評価

○連携した結果に対する意見又は評価 金銭管理と制度を振り返る事ができた。また、職員へフィードバックし、利用者様へ金銭管理とはなにかを理解する機会を持ち、必要時に相談ができる環境を整えておくことの大切さを理解した。利用者様へ伝えていく中で、金銭管理をきちんと理解していない方がいる事を職員が知る機会にもなった。利用者様自身もご自分の事や高齢のご家族について振り返る機会になり、相談窓口がある事を知ってよかったという意見も頂き、日常生活自立支援事業や成年後見制度等の金銭管理等に関する相談はしづらい内容のひとつになると思うので、継続して周知するのも必要な印象を持った。	連携先企業（担当者） 社会保険労務士法人エビスガオ
--	---

利用者からの意見・評価

・金銭管理とは今現在、生活に必要なお金の管理、今後自分や身内に必要なお金の貯金。成年後見制度について、前から気になっていたもので教えて頂いて有難うございます。区役所に相談をしに行ったりはするのですが、知らないや相談までいかない情報もあるかもしれないので、いろいろ教えて頂ければありがたいです。 ・給料が入ったら、全部使うのではなく貯金する（将来のために）事を考えないといけないと思った。困った時に頼れる場所がある事を知れてよかった。 ・金銭管理について、制度がある事は理解できました。興味を持ったり質問が合ったりした時に個別で対応して頂けると幸いです。 ・生活する上での支出・収入・貯蓄の把握、管理が大事。少し自分には難しい内容で、理解するには時間がかかりました。 ・今直面している家族との金銭管理との関りがあったのでたいへんたすかった。 ・身の丈に合った生活をする。金銭管理をするということは、自分自身のコントロールができないと難しいのかなと思いました。自分が考えて行動ができるときはいいけど考えて行動が出来なくなった場合、家族や近くにいる人を大切にしないといけないかとも思ったので、人を大切にしていこうと思いました。
--